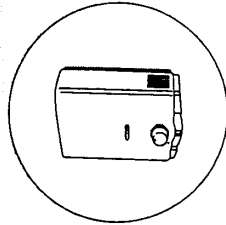


# ガス小型湯沸器

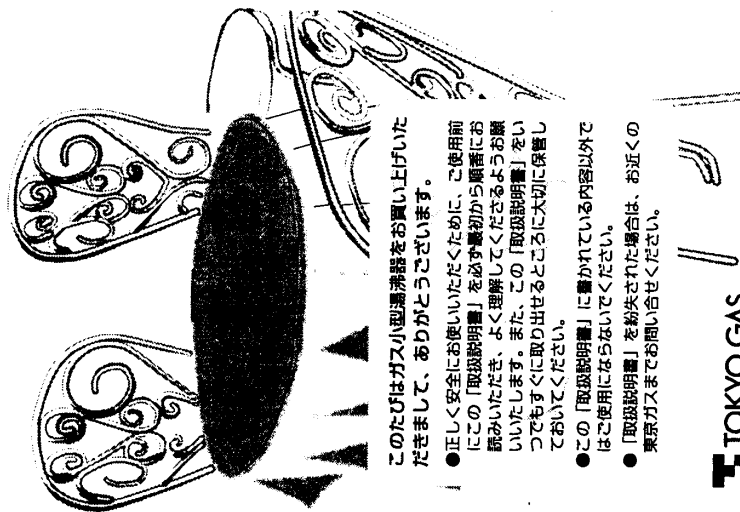
PA-105SSC (機種コード 11-051-21-00038)

## 取扱説明書

型式名  
Q1-2-17



保証書付



このたびはガス小型湯沸器をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解していただくようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。

●この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。

●「取扱説明書」を紛失された場合は、お近くの東京ガスまでお問い合わせください。



## もくじ

各部のなまえ	1
必ずお守りください	2
お使いになる前に	6
使いかた	7
湯温・ガス調節のしかた	8
故障かな?と思ったら	9
点検とお手入れ	10
凍結を防ぐには	11
仕様	13
保証とアフターサービス	13
保証書	14

取扱説明書

PA-105SSC

110512100038

13 01 01

## TOKYO GAS 共通お問い合わせ先

0570-002211

\*弊社お客様センターへ転送されます。

●日立、甲府、群馬、熊谷、宇都宮の各エリアのお客様は、およびPHS等共通お問い合わせ先をご利用できない場合は、下記へお問い合わせください。

ガスご使用場所	お問い合わせ先	ガスご使用場所	お問い合わせ先
千代田・中央・大田・品川・港区	03(5722)0111	さいたま・川口・戸田・横ヶ谷・蕨・上野・蓮田・久喜市、伊奈・葛藤・白岡町	048(651)1131
渋谷・目黒・新宿・中野区	03(5722)9111	練馬市	045(948)1100
江東・豊田・台東・文京・荒川区	03(3942)0111	川崎市	044(245)2211
葛飾・足立・江戸川区、墨江・八潮・三郷市	03(6603)0361	志子・鎌倉・藤沢市、葉山町	0465(26)0111
葛ヶ崎・牛久・つくば・取手市、利根・阿見町	0297(62)8111	相模原・三浦市	046(823)1570
千葉・四街道・八街・印西・八千代・佐倉	043(242)6121	町田・大和・相模原・厚間・海老名・藤澤市、城山町	042(742)6721
水更津・船橋・浦・船ヶ浦・葛西市	0438(23)1245	茅ヶ崎・平塚・南足柄市、茅川・大磯・中井・相模町	0463(22)2616
世田谷区、調布・狛江市	03(3426)1111	日立市	0294(22)4131
武蔵野・三鷹市	03(3396)1111	甲府・中央市、昭和町	055(253)1341
東久留米・西東京・清瀬市	042(54)0111	高崎・前橋・館岡市、横倉町	027(322)2523
立川・東村山・小平・国立・多摩・稲城・日野・国分寺・小笠井・府中・東大和・所沢市	042(524)2111	熊谷・行田・浦和・茶谷市	048(522)5171
八王子市	042(645)0511	宇都宮・真岡市、上三川・芳賀、高橋沢町	028(634)1911
調布・墨田・北・板橋区、朝霞、和光、新座市	03(6394)7700		

●インターネットでのお問い合わせ・カタログのご請求等は、下記までお願いいたします。

「ご家庭のお客さま向けホームページ」 <http://home.tokyo-gas.co.jp>

■ご使用に際しての機器に関するお問い合わせは、上記のお問い合わせ先、または販売店にお問い合わせください。

## 東京ガスグループは万全なメンテナンスサービスをご提供しています

### 受付対応

- ◆月～土曜日の修理は9:00～19:00まで電話受付  
月～土曜日は朝の9時から夜の7時まで、ガス機器の修理の申し込みを承ります。
- ◆日曜・祝日の修理は9:00～17:00まで電話受付  
日曜、祝日は朝の9時から夕方5時まで、ガス機器の修理の申し込みを承ります。

### 出張対応

- ◆月～土曜日の17:00までの受付は、当日中にご訪問
- ◆月～土曜日の17:00以降の受付は、翌日にご訪問  
翌々日以降のご希望日にご訪問することも可能です。なお、緊急の場合は、ご相談ください。
- ◆日曜・祝日の15:00までの受付は、当日中にご訪問
- ◆日曜・祝日の15:00以降の受付は、翌日にご訪問

万が一、ガス機器に故障が生じた場合等、修理に関するご質問でも、下記の東京ガスグループの修理及び販売担当店へご用命ください。

### 販売店名

製造者 パロマ工業株式会社 〒467-8585 名古屋市長瀬区柿原町16番2号

■所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います (平成20年1月現在)

○ 31 96780 H

VA-20

# 安全に正しくお使いいただくために 必ずお守りください

製品を正しくお使いいただくため、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

<b>△危険</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が生じます。
<b>△警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が生じます。
<b>△注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性や物的損害のみが生じます。

- 一般的 な禁止
- 火気禁止
- 喫煙禁止
- 接火禁止
- 分解禁止
- 高温注意
- 必ず行う

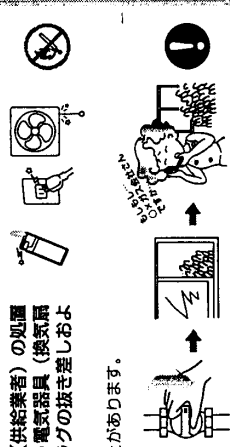
## 危険

### ■ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気付いたときはガス事業者（供給業者）の処置が来るまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入、切や電線プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない。

→火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

- ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。
- ②窓や戸を開け、ガスを外へ出す。
- ③お買い上げの販売店かお近くの東京ガスに連絡する。



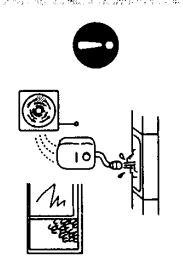
### ■使用中は換気をする

締め切った部屋で長時間使用しない使用中は窓を開けるか換気扇を回す。

\*ただし、自然排気式の給湯器および風呂釜を使用している場合は換気扇を回さずに窓を開けて換気してください。

→換気をしないと死亡事故にいたるおそれがあります。

\*換気が十分でも消火する場合は、すぐに使用を中止し、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店かお近くの東京ガスまで点検・修理を依頼してください。



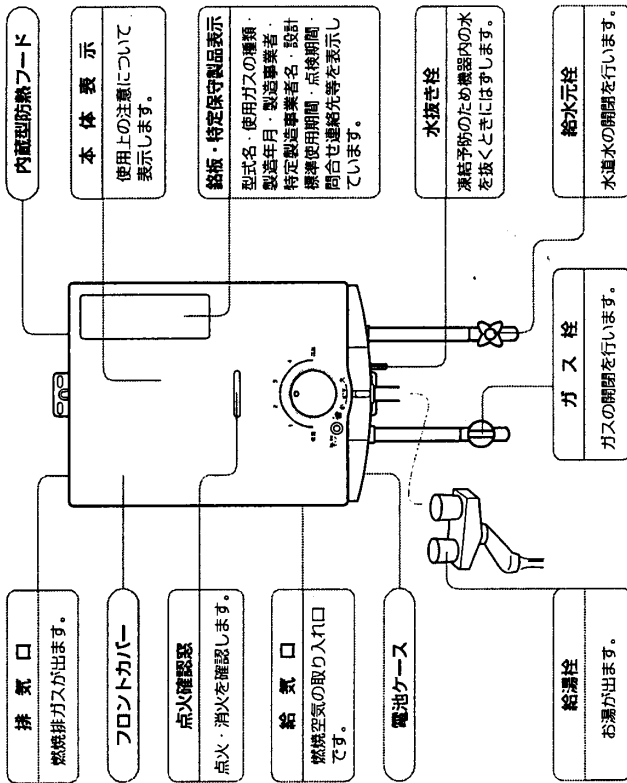
### ■改造・分解禁止

絶対に改造・分解は行わない

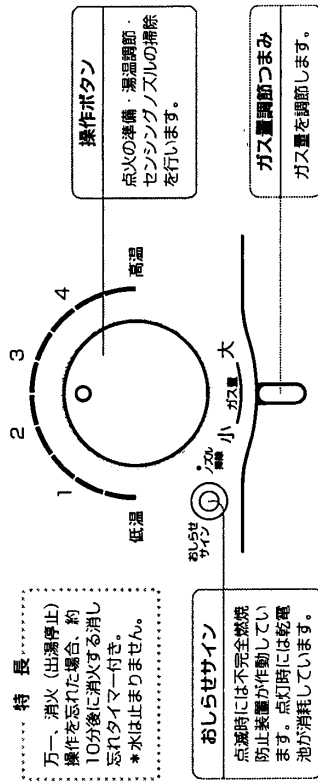
→改造・分解は、一酸化炭素中毒などによる死亡事故のおそれがあります。また、火災の原因にもなります。



## 各部のなまえ



## 操作部



**特長**  
 万一、消火（出湯停止）操作を忘れた場合、約10分後に消火する消し忘れタイマー付き。  
 \*水は止まりません。

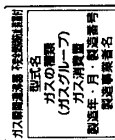
**おしらせサイン**  
 点滅時には不完全燃焼防止装置が作動しています。点灯時には乾電池が消耗しています。

必ずお守りください

警告

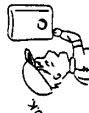
■使用ガスについて

機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグリプ)の適合を確認する  
 →表示のガス種が一致しないと、燃焼器火でやけどしたり、機器が故障したり、不完全燃焼防止装置が働く原因になります。特に転居した場合は必ずガスの種類が一致しているかどうかを確認する  
 \*わからない場合はお買い上げの販売店かお近くの東京ガスに連絡する



■機器の設置(および付帯工事)

機器の設置・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店に依頼し安全な位置に正しく設置して使用する



■ガス接続(ガス事故防止)

この機器はネジ接続です。接続は配管技能者が行う必要がありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

■屋内式機器

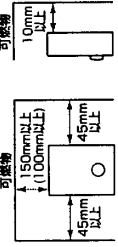
この機器は屋内式ですので屋外に設置されていないことを確認する  
 →風により炎が機器の外にあふれて火災のおそれがあります。また雨水の浸入や炎が風にあおられて故障の原因になります。

■火災予防

機器の周囲および排気口の上にタオル、ふきんなどを乗せない  
 →火災の原因になります。  
 機器の周囲ではスプレー、ガソリン、ペンジンなど引火のおそれのあるものを、置いたり、使用したりしない  
 →引火して火災、やけどのおそれがあります。  
 機器の周囲や上にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベンなどを置かない  
 →熱でスプレー缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



火災予防条例により、機器周囲は可燃物から上方は150mm以上、側方は45mm以上、後方は10mm以上離して設置する  
 機器上方の天井面に薄いベニヤを貼ったりしない  
 →火災の原因になります。



■使用中の外出、就寝禁止

火をつけたまま就寝や外出は絶対にしない  
 →火災の原因になります。

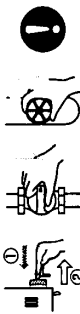
■やけどに注意

①使用中および使用直後は、操作部以外には手を触れない  
 →機器が高温になっているため、やけどのおそれがあります。(特に排気口に注意)  
 ②高温のお湯の取り扱いには十分注意する  
 ③使用後すぐにお湯をお使いになるときは、最初熱いお湯が出るので十分注意する

警告

■異常時の処理  
 ①点火しない場合は使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度を感じた場合、機器が使用中で消火してしまっただけの場合にはただちに使用を中止し、ガス栓を閉じる  
 ②「故障かな?」と思ったら「に従い処置する  
 ③換気が十分でもたびたび火が消える場合は、ただちに使用を中止し点検・修理をお買い上げの販売店かお近くの東京ガスに依頼する  
 ④上記の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店かお近くの東京ガスまで連絡する

地震、火災などの緊急な場合は、ただちに使用を中止し、ガス栓および給水元栓を閉じる



注意

■用途について

沸騰以外の用途には使用しない  
 →思わぬ事故の原因になることがあります。  
 ★この機器は台所での洗い物等、少量のお湯をこまめにお使いになる場合に適しています。

■薬品類に注意

機器と同室内で特殊薬品を使用したり、保管しない  
 →気化した特殊薬品(パーマ液、アンモニア、イオウ、塩素、エチレン化合物、酸類など)が機器内に入り、故障や不完全燃焼防止装置が働く原因になります。

■断水したときは

使用できないので、給湯栓を閉め、操作ボタンを押し戻して消火の状態にもどす  
 →もどさないで通水時、勝手に点火してしまいます。

■結露・排気口の定期点検

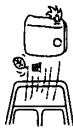
機器の結露・排気口をふさがない  
 →ふさがっていると火災および不完全燃焼防止装置が働く原因になります。

■フロントカバーをはずさない

フロントカバーは絶対にはずさない  
 →はずしたまま使用すると、あふれた炎が可燃物に引火して火災になったり、安全装置が働かなくなるおそれがあります。

■風に注意

機器に風があたる状態で使用しない  
 →あふれた炎が可燃物に引火して火災になったり、不完全燃焼防止装置が働く原因になります。



■温泉水や井戸水・地下水の使用禁止

温泉水や井戸水・地下水を使わない  
 上水道を使用する  
 →水質によっては機器の故障および水質によって機器の破損および\*温泉水や井戸水・地下水をお使いになって生じた故障についての修理・補償費用はお客様の負担となります。

■機器の下での燃焼機器の使用禁止

燃焼排ガスの上昇する位置(こんろ・レンジ上方など)には設置しない、やむを得ず設置する場合は湯沸器に有効な防護措置をする  
 →不完全燃焼防止装置が作動し火がつかない場合があります。また機器の寿命を縮めます。

■廃棄の際の注意

機器を廃棄する際は、必ず乾電池を取りはずす  
 →思わぬ事故の原因になります。

# ○お使いになる前に

## 1 乾電池を取り付ける (単1形 1.5V 2個)

①機器底面にある電池ケースのフタを開けます。

②乾電池を⊕側を左にして、電池ケース右奥に入れます。

③最初に入れた乾電池を右奥に押しながら、2個目の乾電池を⊖側を左に入れてください。

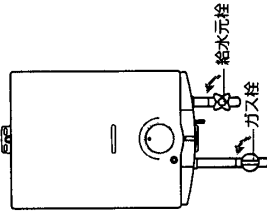
④ケースのフタを閉めて完了です。

### ○おねがい

乾電池の⊕と⊖を逆に入れてしまうと作動しません。

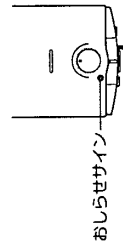
## 2 給水元栓を全開にする

## 3 ガス栓を全開にする



## 乾電池が消耗したとき

■おしらせサインが点灯したら、乾電池の交換の時期です。  
\*早めに新しい乾電池 (単1形 2個) と交換してください。そのままにしておくと使えなくなります。



おしらせサイン

### ○おねがい

- 2個とも新しい乾電池を使用し、古いものや違う種類のものを混ぜて使用しないでください。寿命が短くなったり、乾電池が液漏れすることがあります。
- 付属の乾電池は工場出荷時に封印されたもので、自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

乾電池の寿命は通常の使いかたで約1年です。

# ○必ずお守りください

## ○おねがい

### ■点火・消火の確認

使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

### ■設置場所に対する注意

網戸のある窓を開けて使用した場合、風の流れにより網戸を破損することがあります。網戸の位置に注意が必要です。

### ■飲用、調理用にお使いのときは

機器や配管内に長時間たまっていった水は飲用や調理には用いないでください。第一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯 (洗面器一杯程度) は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水、調理用水としてお使いください。

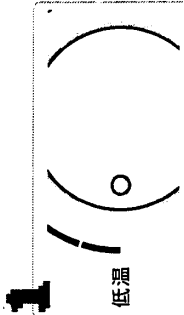
### ■補修用性能部品および補助具について

補修用性能部品および補助具は当社の純正部品以外には使わないでください。当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。

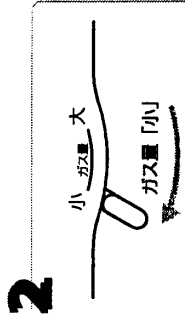
### ■スプレー類について

機器と同室内でシリコンをさむスプレー (ヘアスプレー、防霉防止スプレーなど) を使用しないでください。電気部品の故障の原因になります。

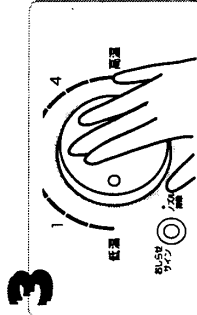
# 使いかた



操作ボタンが「低温」の位置にあることを確認する



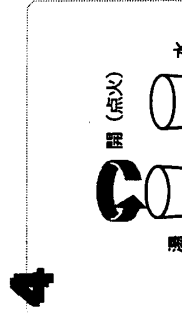
ガス量調節つまみが「小」の位置にあることを確認する



操作ボタンの中央を止まるまでいっばいに押し、静かに手を離す

**△注意**

給湯栓から水を流しながら操作しない  
→ 点火しないことがあります。



給湯栓を開ける

- はずはず...と音がして点火し、お湯が出ます。
- 点火していることを点火確認窓より確認してください。
- 灰ページを参考に、お好みの湯温に調節してください。

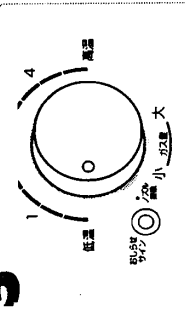
**△注意**

お湯を止めた後すぐに使用するとき、出始めのお湯に熱くない。  
→ 熱いお湯が出る場合があります。やけどのおそれがあります。  
給湯栓を開けても点火しないときは、いったん給湯栓を閉めて消火の状態にし、しばらく(10~20秒程度)待つてから再度給湯栓を開ける(朝一番など時間を長くおいてご使用になるときは、1回の操作で点火しなかつたり、すぐに消火することがあります)  
→ 時間を置かず、再度給湯栓を開くと、爆発点火の原因になります。

給湯栓を閉める

- 消火してお湯が止まります。
- 消火したことを点火確認窓より確認してください。

# 5

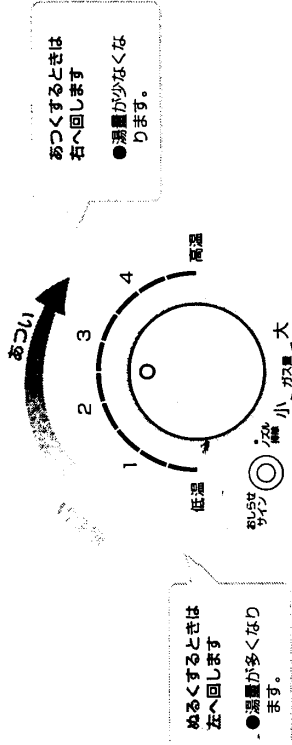


使用後は操作ボタンの中央を止まるまでいっばいに押し、静かに手を離す  
必ず操作ボタンを「低温」、ガス量調節つまみを「小」に  
もどす

**△注意**

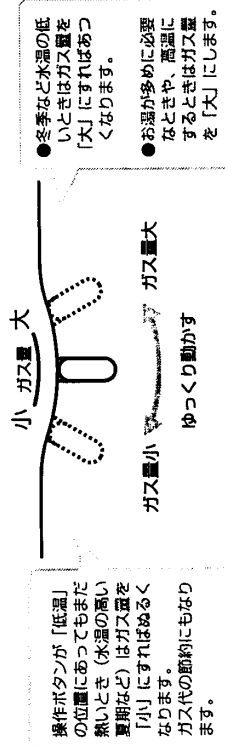
→ もどさないで次にご使用のとき、思わぬ高温のお湯が出てやけどのおそれがあります。

## 湯温の調節のしかた



## ガス量の調節のしかた

湯温調節をした後、さらにガス量を調節することできめ細やかな温度に対応できます。



# 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、次のことをお調べください。下記の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常があるときは、お買い上げの販売店かお近くの東京ガスまでご連絡ください。

現象	原因	処置方法	参照ページ
水は出ている	ガス栓が閉まっている	ガス栓を開く	6
	ガス栓の閉まりが不十分	ガス栓を全開にする	6
	給水元栓が全開に不十分	給水元栓を全開にする	6
	点火操作が不適切	「使いかた」に従う	7/8
	給電線がほつれすぎている	給電線をもとに戻す	7
	ガス配管に空気が残っている	点火操作を繰り返す	7
	乾電池が消耗している	新しい乾電池と交換する	6/10
	センシングバルブの詰まり	お手入れをする	10
	水抜き栓を確実に閉め込んでいない	確実に閉め込む	12
	点火操作が不適切	給水元栓を全開にする	6
水も出ない	給水元栓が閉まっている	「使いかた」に従う	7/8
	断水している	使用をいったん中止する	4
使用中に消火する	燃焼している	解凍するまで使用を中止する	6
	ガス栓の閉まりが不十分	ガス栓を全開にする	6
	給水元栓の閉まりが不十分	給水元栓を全開にする	6
	給電線がほつれすぎている	給電線をもとに戻す	7
	ガス配管内に空気が残っている	点火操作を繰り返す	7
	センシングバルブの詰まり	お手入れをする	10
	安全装置が作動している	下記参照	9
	消し忘れタイマーが作動している	使用をいったん中止する	4
	断水している	給水元栓を全開にする	6
	高湿のお湯が出ない	「使いかた」に従う	7/8
低温のお湯が出ない	水抜き栓を確実に閉め込んでいない	確実に閉め込む	12
	給水元栓の閉まりが不十分	給水元栓を全開にする	6
高湿では点火するが低温ではしない	給水元栓を全開にする	6	
水抜き栓からとどき水漏れが落ちる	機器内に高い圧力が生じた場合、安全弁の動きにより水抜き栓からとどき水が落ちるに とどき水漏れが落ちる (床が濡れて困るときは、ビニールホース等で空室のない所へ排出してください。)	12	
出湯停止後「チリチリ」という音がする	熱による膨張・収縮による音で異常ではありません。		
おしらせサインが点滅	不完全燃焼防止装置が作動している	下記参照	9
使用中や使用後におしらせサインが点滅	点火時期をおしらせしている	「点火時期のおしらせ」に従う	10
おしらせサインが点灯	乾電池が消耗している	新しい乾電池と交換する	6/10

## 安全装置の種類

- 立止安全装置 … 炎が風などで消えると、自動的にガスを止めます。
- 過熱防止装置 … 使用中機器内の温度が異常に高くなると、自動的にガスを止めます。
- 不完全燃焼防止装置 … 熱交換機が詰まった場合や、換気が十分ではなくなる室内の酸素濃度が低下した場合に、機器を完全に停止させます。
- インターロック … 不完全燃焼防止装置が作動する状態で連続して繰り返し使用する、機器の使用ができなくなります。
- 消し忘れタイマー … 消火（出湯停止）操作を忘れた場合、約10分後に消火します。※水は止まりません。
- 過圧防止安全装置 … 機器の中に異常圧がかかったときに、機器破損を防ぎます。

- 安全装置が作動した（途中消火に気付いた）ときは、次の処置をしてください
- ①すぐに給電線を閉め、操作ボタンを押して切りの状態にしてください。
  - ②窓や戸を開けて換気をしてください。
  - ③しばらく（約1分）経ってから、再度操作ボタンを押し、給電線を閉めてください。
  - ④おしらせサインが点滅したり、途中消火が繰り返すときは、お買い上げの販売店かお近くの東京ガスまでご相談ください。

# 点検とお手入れ

- 日常の点検、お手入れは必ず行ってください。
- 故障または破損したと思われる場合は使用は使用し、お買い上げの販売店かお近くの東京ガスまで点検・修理を依頼してください。
- お手入れの際には必ずガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。
- お手入れの際、指先には十分注意してください。

## 点検のポイント

### ■ご使用のたびに

1. 給気口・排気口を異物やほこりなどでふさいでいませんか？
  2. 機器のまわりに燃えやすいものはありますか？
  3. 運転中に異常音は聞こえますか？
  4. 機器配管からガス漏れ・水漏れはありますか？
  5. 外観に変色等の異常はありますか？
  6. 乾電池は消耗していませんか？
- 点火操作のときおしらせサインが点灯する場合は、乾電池が消耗していませんか？（6ページ参照）

### ■月に2～3回

1. 清潔調剤を高い位置に設置していませんか？  
清潔調剤は水垢等により動かしくなることがありますので、月に2～3回清潔調剤の範囲内で操作ボタンを回してください。
2. センシングバルブのノズルが汚れていませんか？  
長期使用すると点火しにくくなったり、使用中に消火することがあります。（下記「お手入れのしかた」参照）

- 点火時期のおしらせ
- 使用中や使用後しばらくの間、おしらせサインが点滅する場合は、ご使用機器の点検の時期です。お買い上げの販売店またはお近くの東京ガスにご連絡ください。点検に関するご案内をさせていただきます。

## お手入れのしかた

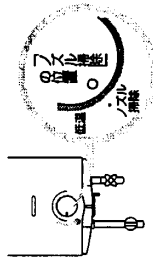
### おながい

水を洗ったやわらかい布に台所用中性洗剤を含ませて汚れを落とす、乾いた布で水気を十分拭き取る（月に1回程度）

シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。機器破損の原因になります。印刷・塗装面にはおろし粉、たわしなど固いものは使わないでください。表面を傷めます。

### ■センシングバルブのノズル掃除

- 点火しにくくなったり、使用中に消火するよう場合は掃除する（月に2～3回）
- ①ガス栓、給水元栓を閉めます。
  - ②操作ボタンを切りの状態にし、左に止まる位置まで押し切る動作を数回繰り返します。
  - ③操作後は「低温」にもどし、ガス栓、給水元栓を開け点火操作し、正しく燃焼することを確かめてください。



### ● 定期点検のおすすめ

より長く安全にお使いいただくために、2年に1度程度（使用頻度の高い場合は1年に2回程度）の定期点検を受けられます。お買い上げの販売店かお近くの東京ガスまでご相談のうえ、お申し込みください。（有償）

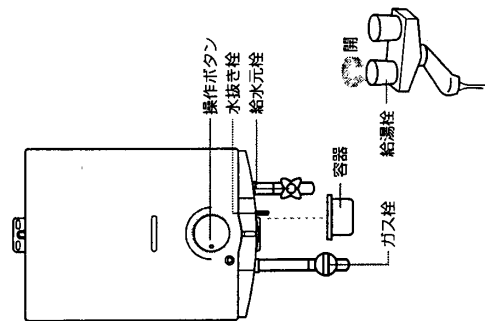
## 凍結を防ぐには

冬期には機器や配管内の水が凍結し、機器を破損することがあります。おやすみ前や、また日中でも凍結のおそれのある厳寒期には、機器の使用直後に必ず水を抜いてください。水抜きせずに凍結して機器や配管を損傷させたり、凍結による水漏れにより床・壁等を汚した場合は修理・補修費用はお客様の負担となります。



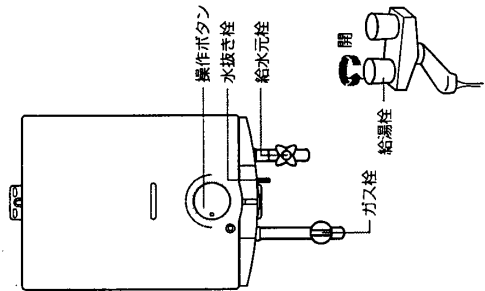
### 水の抜きかた

1. 操作ボタンを押して切りの状態にします。
  2. ガス栓を閉めます。
  3. 給水栓を閉めます。
  4. 操作ボタンを「低温」にします。  
(水抜きできずに凍結する場合がありますので、確実に操作します。)
  5. 給湯栓を開けます。
  6. 水抜き栓より水が流れますので、容器を用います。
  7. 水抜き栓を左に回してはし、水を抜きます。  
出水を確認し、再度使用するまでそのままにしておきます。
- 給水配管も凍るおそれのあるときは、不凍液などで配管内の水を抜いてください。
  - 給水配管の凍結予防は、水道事業者へ依頼してください。



### 水抜き後の使いかた

1. 操作ボタンが切りの状態を確認します。
  2. 水抜き栓を締め込みます。
- おねがい**  
水抜き栓は確実に締め込んでください。締め込み不足の場合、水漏れしたり、高温のお湯が出ないことがあります。
3. 操作ボタンを「高温」にします。
  4. 給水元栓を開けます。
  5. 給湯栓を開けて水が出ることを確認した後、閉めます。
- おねがい**  
操作ボタンが通常の動きより重くなったり動かない場合、または「高温」で通水しない場合は、凍結していますので解凍するまで使用しないでください。
6. 操作ボタンを「低温」にもどします。
  7. ガス栓を開けて使用します。



# 仕様

○本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

品名	PA-105SSC	質量(本体)	5.2kg
器具名	(機器コード 11-051-21-00038) PA-105SSC	接続	R1/2 (TU) R1/2 (15A)
型式名	Q1-2-11	安全装置	立消え安全装置・過熱防止装置・ 不完全燃焼防止装置・ 過圧防止装置
給湯方式	先止め式	標準付属部品	丸木たじ(3) 単1乾電池(2) 取扱説明書(1) 工事説明書(1) 安全点検制度に関するお願い(1) 所有者票(1) 個人情報保護シール(1)
給排気方式	開放式	出水量(最大L/分)	25℃上昇 4.7 40℃上昇 2.9 3.1
点火方式	連続スパーク点火	ガス消費量	
適正使用水圧	60.0~100.0kPa	器具名	ガス消費量
最低作動水圧	30kPa	12A PA-105SSC	9.80
動作水圧	25kPa	13A PA-105SSC	10.5
外形寸法	高さ360×幅288×奥行131mm		

# ○保管とアフターサービス

## 保管(長期間使わないとき)

- ①ガス栓・給水栓を閉めます。
- ②水抜きします。(「凍結を防ぐには」11ページ参照)
- ③乾電池を取り出します。(液漏れ防止のため)

## サービスを依頼される時

- 9ページの「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいは不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店かお近くの東京ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、下記のことをお知らせください。

- ①お名前・住所・電話番号・通順(付近の目印等)
- ②品名(PA-105SSC/機器コード11-051-21-00038)
- ③症状(できるだけ詳しく)
- ④訪問ご希望日

## 保証書について

- 右ページが保証書になっています。必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みの後大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

## 補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品(性能維持のために必要な部品)の最低保有期間は製造打ち切り後7年となります。

## 記号または機器を記載される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。
- 増設などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店かお近くの東京ガスにご連絡ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間中でも有料となります。

## アフターサービス等についてわからないとき

- お買い上げの販売店かお近くの東京ガス(営業紙一覽表ご参照)にお問合せください。
- 製造年月は本体貼付付けの銘板でお確かめください。銘板の読みかたは、  
(例)09(製造年)・01(製造月)・123456(製造番号)です。

取扱説明書

PA-105SSC

110512100038

13 08 01

# 保証書

型式名 Q1-2-11

品名	PA-105SSC	ガス小型浄水器
----	-----------	---------

上記機器をお買い上げいただいたらごましましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域外において都市ガス用として、ご使用になる場合本保証書記載内容で燃料修理をお約束するものではありません。

## 記

- (1) 保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から1年間とし、機器本体を対象とします。付属品は対象外です。
- (2) 万一故障の場合はお買い上げの販売店かお近くの東京ガスへお申し出ください。
- (3) サービス員が到着した際に本保証書をお示しください。
- (4) 保証期間中であり、かつお買い上げの日から1年以内には修理費用は無料です。
- (5) 取組説明書によりお買い上げの日から1年以内で修理費用は無料です。
- (6) お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および修理費用は無料です。
- (7) 地震、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障は保証外です。
- (8) 保証書に明示してある以外のガスでのご使用のため改造された場合は、ただし当社販売の場合のみです。
- (9) 燃料修理やアフターサービス等については、ご不明の場合はお買い上げの販売店かお近くの東京ガス支社・支店・営業所にお問い合わせください。

お買上げ日	年 月 日
販売店名	級 者 印
住所	
電話番号	



【保証履行者】東京ガス株式会社 〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号

## お客様へ

1. この保証書をお受取りになる前に、販売年月日、販売店名、設置印が記入してあることを確認してください。
2. 本保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 燃料修理期間経過後の故障修理等につきましてはアフターサービスの項をご覧ください。
4. この保証書によって保証書発行している者(保証履行者・保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法理上の権利を制限するものではありません。

年月日	修理内容	サービス員(印)